



オキナグサ (キンポウゲ科)

今はなかなか見つけることのできなくなった花の一つですが、手入れがされている草原では見かけることがあります。風穴では、第2指定地へ行く途中に数株が生えています。

花は4～5月ごろに咲きます。花茎の高さは10cmぐらいになり、茎の先には釣り鐘のような形をした暗赤紫色の花が1個、下向きに開いて咲きます。花には花弁がありません。がく片6枚が花弁のようになっていて、外面は白色の絹毛で覆われています。この植物の果実の集まりには白毛があり、翁草(おきなぐさ)の名は、その状態が老人の白髪頭のように見えることに由来します。多年草ですので、大事に育て増やしたいものです。

編集後記

□ 暦はもう春だというのに外はまだ寒い。年齢とともに寒い冬が苦手になってくるようだ。取材で枝アメの前に立った時は、一瞬桜が満開になった錯覚を覚えた。今年ほど桜の季節が待ち遠しいのはどうしたことだろう。(こ)

□ めったに風邪をひかない自分も、四〇度近い熱が出て一日ダウン。運良く病院へも行かずに治ったものの、その後家族へ順番にうつっています。今年の風邪は三種類あって、四月ごろまで流行しそうとのこと。三寒四温で春が近づくこの時期、風邪の予防を怠らずくれぐれもお体を大切に。アメッコ市の館皆さんは何粒食べましたか？ (M)

□ 阪神地域を襲った激震から約一カ月…。ようやく復興ムードが見えてきたのはうれしいことです。しかし、今回の震災では、従来の防災知識が根底から覆された思いがします。幸い、今まで天災とは縁遠かった大館ですが、「活断層」は日本列島にうまく分布しています。無論、この周辺にも…。阪神大震災の教訓を無駄にはなりません。(ゆ)

☎ 広報おおだて 平成7年2月16日号(No623)
 発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地
 ☎ 0186-49-3111
 編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

(表紙：ひな人形作り教室～婦人会館)

🌸 広報「おおだて」は再生紙を使用しています。